

# 新ヘルスケア産業参入支援セミナー 中部地域から創薬を目指す

近年、中部地域における自動車産業への一極依存から、多様で複合的な産業構造への転換を目指す「中部地域八ヶ岳構造創出戦略」が提起され、少子高齢化が進む我が国において国民の医療や健康を支えるヘルスケア分野においても新産業創出への機運が高まっています。

本セミナーでは、中部地域における医薬品・機能性食品開発に向けての新たな取り組みをご紹介しますとともに、実用化を後押しする「薬事戦略相談」事業の上手な活用法についてお話しします。

新産業への参入・創出に関心をお持ちの皆さまの多数のご来場をお待ちしております。

日時：平成25年 **8月28日(水)** 10:00~12:00

会場：名古屋医工連携インキュベータ  
2階 セミナールーム

定員：**45名**  
(先着順受付)

入場無料

※ 午後には同会場において「PMDA薬事戦略相談（医薬品）出張個別面談 in 名古屋」を開催いたします。  
(要事前予約。詳細は別途チラシをご覧ください)

セミナー受講者のための駐車場はございません。  
恐れ入りますが公共の交通機関をご利用ください。



【アクセス】 名古屋市千種区千種2-22-8

- 電車を利用  
千種駅（JR/地下改札口・地下鉄/5番出口）から徒歩13分  
鶴舞駅（JR/名大病院口・地下鉄/2番出口）から徒歩13分
- バスを利用  
千早バス停（市バス、栄バスターミナルから  
市バス「栄17番系統」利用5個目のバス停）下車徒歩2分

## ◆テーマ1：

中部地域から創薬を目指す仕組み作り ～中部地区創薬コンソーシアムのご紹介～

講師：赤池 昭紀（名古屋大学大学院創薬科学研究科 教授/京都大学大学院薬学研究科 教授）

最先端の創薬科学研究拠点として、中部地域の中核を担い、先端医療と医薬関連産業の両方の振興に貢献する「中部地区創薬コンソーシアム・総合医療イノベーションクラスター（仮称）構想」が動き出しています。それにより、加齢に伴う諸種疾患の予防手段としての機能性食品素材の探索や、創薬研究の実践を通して即戦力になる人材の育成を通じて、創薬研究の実績の社会への還元を目指します。

## ◆テーマ2：

PMDA 薬事戦略相談の事業概要とその活用について

講師：増田 広之（（独）医薬品医療機器総合機構 薬事戦略相談室 テクニカルエキスパート）

日本発の革新的医薬品・医療機器の創出に向けて、有望なシーズをお持ちの大学・研究機関・ベンチャー企業を主な対象として、実用化に向けて必要となる試験・治験計画に関して、薬事承認審査当局（PMDA）が指導・助言を行う「薬事戦略相談」の事業概要と、その有効な活用方法について解説します。

## 講師紹介

### 赤池 昭紀（国立大学法人 名古屋大学 大学院創薬科学研究科 教授）



京都大学薬学部博士課程修了。以降、福山大学薬学部・教授、京都大学薬学部・教授、同大学院薬学研究科・教授等を歴任。平成24年4月、名古屋大学大学院創薬科学研究科の新設により現職。京都大学客員教授を兼任。京都大学名誉教授。(独)医薬品医療機器総合機構(PMDA)の科学委員会委員も務める。

### 増田 広之（独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 テクニカルエキスパート）



(独)医薬品医療機器総合機構(PMDA)の審査マネジメント薬事戦略相談室で、テクニカルエキスパートとして、新薬開発に関する相談業務にあたっている。

【お申込み】 以下をご記入の上、NALIC・IM室までこのままFAXでお送りください。

**FAX: 052-744-5160**

会社名		業種	
所在地	(〒 - )		
TEL		FAX	

(ふりがな) 参加者氏名	部署・役職	Email

※ ご記入いただいた個人情報は本人のご承諾なく第三者に提供することはありません。

- ◇主催： 独立行政法人 中小企業基盤機構 中部本部 名古屋医工連携インキュベータ
- ◇共催： 愛知県
- ◇協力： 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構
- ◇後援： 経済産業省 中部経済産業局(予定)、中部先端医療開発円環コンソーシアム(予定)、名古屋商工会議所(予定)、中部地区医療・バイオ系シーズ発表会 実行委員会(予定)
- ◇問合せ： 名古屋医工連携インキュベータ IM室 (担当：石黒)  
〒464-0858 名古屋市千種区千種2-22-8  
TEL 052-744-5110 FAX 052-744-5160